ALPHATEC
polymer technology

土木 建築用 水中硬化性／低粘度エポキシ接着剤

アルファテック340 (S/W)

アルファテック340は、水中での接着性能に優れた、低粘度のエポキシ接着剤です。乾燥面はもとより、濡れたコンクリートと鋼材の双方にも、高い接着性能を発揮します。また、低粘度で可使時間も長いので、気中および水中コンクリート構造物のひび割れ注入補修や新旧コンクリートの打ち継ぎ面の接着、各種プライマーなどに最適です。

JWWA K 143（水道用コンクリート水槽内面エポキシ樹脂塗料塗装方法）適合品

特長

- 気中および水中の硬化で、優れた接着性能を示し、圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度と耐久性を発揮します。
- 低粘度で可使時間が長く、注入、塗布、充填などの施工に最適です。
- 気候、真水や海水、油、化学薬品などの影響に対して、優れた耐久性能を発揮します。

用途

- 気中および水中コンクリート構造物のひび割れ注入補修。
- 気中および水中コンクリートの鋼材接着補強や、アンカー ボルト固定。
- 新旧コンクリートの打ち継ぎ面の接着。
- 連続繊維シートを用いた、コンクリートの補強施工、防水施工、保護施工のプライマー。

アルファテック340シリーズ

	タイプ	混合粘度(mPa·s)	JIS A 6024適合品	NEXCO適合品	ひび割れ幅
アルファテック340	硬質形・低粘度	600±100 (S) 500±100 (W)	硬質形・低粘度	1種*	0.2～5.0mm
アルファテック340-Ⅱ	軟質形・中粘度	7000±2000	—	2種*	0.2～5.0mm
アルファテック340-Ⅲ	軟質形・低粘度	600±200	—	3種*	0.2～5.0mm

※適応ひび割れ幅は目安ですのでご注意ください。

テクニカルデータ

未硬化物の性状(23℃)				
	アルファテック340S (夏用)		アルファテック340W (冬用)	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観	無色	淡黄色	無色	褐色
外観 (混合)	淡黄色		淡黄色	
混合比 (重量)	2	1	2	1
粘度	600±100mPa·s		500±100mPa·s	
比重	1.10±0.05		1.10±0.05	
指触乾燥時間	6時間		4時間	
可使時間 (300 g スケール)	50分		30分	

テクニカルデータ

1.JIS A 6024（建築補修用注入エポキシ樹脂）品質規格に基づく試験
国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入材1種適合品

試験項目	単位	試験条件	アルファテック340S	アルファテック340W	JIS規格値
粘性	mPa·s	23±0.5℃	600	500	100～1000
接着強さ	MPa	標準	6.5 MF	6.5MF	6.0 以上
		湿潤	5.0 MF	5.0MF	3.0 以上
		乾湿繰り返し	5.0 MF	5.0MF	3.0 以上
硬化収縮率	%	標準	1.5	1.5	3.0 以下
加熱変化	%	質量変化率	3.3	3.1	5.0 以下
		体積変化率	2.7	3.0	5.0 以下
引張強さ	MPa	標準	30	30	15.0 以上
伸び率	%	標準	3.0	2	10.0 以下

2.NEXCO 構造物施工管理要領 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格
国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入材1種適合品

試験項目	単位	試験方法	養生条件	アルファテック340S	アルファテック340W	規格値(1種)
粘度	mPa·s	JIS K 6833	－	600	500	1000 以下
可使時間	min	温度上昇法	－	50	30	30 以上
硬化収縮率	%	JIS A 6024	－	1.5	1.5	3.0 以下
接着強さ	N/mm²	JIS A 6024	乾燥	6.5 MF	6.5MF	6 以上
			湿潤	5.0 MF	5.0MF	3 以上
付着力耐久性保持率	%	JIS A 6024	－	70	70	60 以上

3.硬化樹脂の性状

試験項目	単位	試験方法	養生条件	アルファテック340S	アルファテック340W
圧縮強さ	N/mm²	JIS A 6024	23℃×7日	80	80
圧縮弾性率	N/mm²	JIS K 7181	23℃×7日	1600	1600
曲げ強さ	N/mm²	JIS K 7171	23℃×7日	70	70
引張強さ	N/mm²	JIS K 7161	23℃×7日	30	30
圧縮せん断接着強さ（セメントモルタル相互）	N/mm²	JIS K 6852	23℃×7日(気中)	5 MF	5 MF
			23℃×7日(水中)	5 MF	5 MF
引張せん断接着強さ（鋼材相互）	N/mm²	JIS K 6850	23℃×7日(気中)	20 COF	20 COF
			23℃×7日(水中)	18 COF	18 COF
付着性	N/mm²	JIS K 5600	23℃×7日	2 CF	2 CF
衝撃強さ	N·mm/mm²	JIS K 7111	23℃×7日	4	4
硬度	HDD	JIS K 7215	23℃×7日	80	80

※MF：セメントモルタル破壊　CF：コンクリート破壊　COF：接着剤破壊
※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

①下地処理：コンクリートの脆弱部分や付着物、鋼材の錆や塗料・付着物などを除去して下さい。
②樹脂混合：主剤と硬化剤を重量比2：1で必要量取り分け、ミキサーで均一になるまで1～2分混合して下さい。
・推奨樹脂ミキサー：HIKOKI変速ドリル(D10VH2/0～2600rpm)・ミキサーブレード(Φ80mm)。混合は500～1000rpmで行って下さい。
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。
◇小分けする場合は混合比を厳守して下さい。
③樹脂除去：器具などに付着した樹脂は硬化する前にアセトンやシンナーなどで除去して下さい。
硬化樹脂はバーナーで軽く炙り除去して下さい。

【施工時の温度目安：S(夏用)15℃以上、W(冬用)5℃～20℃】

容器形態

【10kg / 9L セット】
主　剤　6.7kg　（角缶）
硬化剤　3.3kg　（角缶）

【3.0kg / 2.7Lセット】
主　剤　2.0kg　（丸缶）
硬化剤　1.0kg　（プラスチックボトル）

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいますようお願い致します。

注意事項

・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
・取り扱いには保護具（保護メガネ、ゴム手袋、マスク等）を着用し、換気を充分に行って下さい。
・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.
横 浜 本 社　〒230-0045　横浜市鶴見区末広町1-1-51　TEL：045-500-0500　FAX：045-500-0550
URL：https://www.alpha-kogyo.com　／　E-mail：alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所　〒652-0882　神戸市兵庫区芦原通6-3-3　TEL：078-681-7051　FAX：078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN